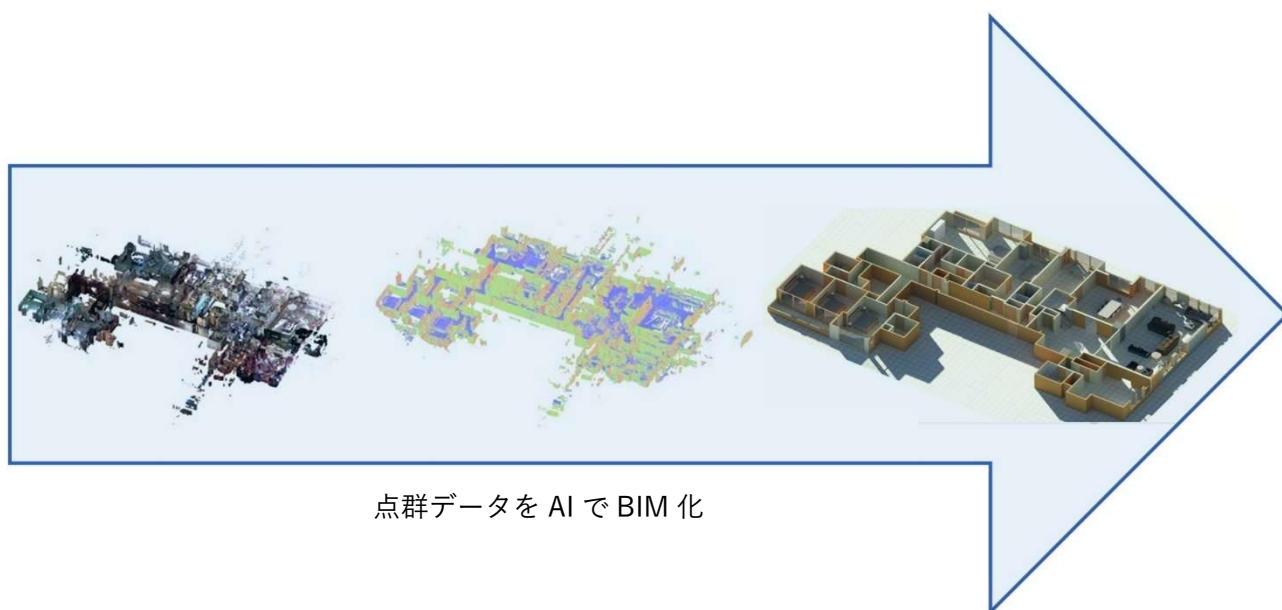


「古いから 3D がない」建築物の維持・保全など、3D データ化へのニーズ増加 スマートスケープとヤマイチテクノが協業し 点群データ、撮影から BIM モデル化までワンストップで提供

先進技術を活用したシステムインテグレーション事業を展開するスマートスケープ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：吉田 隆、以下スマートスケープ)と、OA 機器・3D 機器の販売・計測サービス・レンタル事業を展開する株式会社ヤマイチテクノ(本社：大阪府大阪市、代表：山脇 雅則、以下ヤマイチテクノ)は、建設業界の 3D データ活用推進に向け 2022 年 5 月 24 日より協業を開始いたします。



点群データを AI で BIM 化

■協業の背景

現在、建設業を中心に建物やインフラ（橋、道路など）、プラントなどの情報を 3D モデルに変換した、BIM モデルの活用が進んでいます。また、現実空間と仮想空間を融合し、自在に行き来する「デジタルツイン」が注目されていますが、その実現には 3D モデルが必要になります。しかし、現在多くの既存の建物は 3D モデルが存在しません。3D データ化する場合、3D スキャナーを使用し実際の建造物の点群データを撮影し構造化することが必要になります。

スマートスケープは、3D スキャナーで取得した点群データを短納期、低価格で 3D データに変換するサービス「Scan2BIM/CIM」を提供しており、一方、ヤマイチテクノは、3D 技術の利活用のために、ハードウェア、ソフトウェアの販売から機材のレンタルや計測業務受託を行っております。

今回の協業により、今まで 3D スキャナーを保有していなかったお客様でも点群データの撮影から 3D モデル化までワンストップでの提供が可能になります。今後は、3D データを活用した生産性向上に向けたサービスを進めてまいります。

■協業提供サービスについて

<スマートスケープ 3D データ変換サービス「Scan2BIM/CIM」>

3D スキャナー等で取得した点群データの 3D モデル変換作業を、AI の一種である機械学習と BIM ソフトウェアの API を活用して大幅に作業を自動化、その後オペレータが Autodesk Revit* 1 を使用して BIM モデルとして完成させます。

* 1 : Autodesk 社が開発している BIM 設計支援ツール

URL: <https://www.smartscape.co.jp/service/scan2bim-cim/>

<ヤマイチテクノ 3D ソリューション>

点群データを取得するための 3D スキャナーを用途に応じてご提案し、ハードウェア/ソフトウェアの販売から機材のレンタルや計測業務受託までを行います。

URL: <https://www.yamaichi-techno.jp/3d/>

■ヤマイチテクノについて

社名 : 株式会社ヤマイチテクノ

代表取締役: 山脇 雅則

設立 : 昭和 39 年 4 月 13 日

本社所在地: 大阪府大阪市西区靱本町 2 丁目 4 番 8 号

従業員数 : 213 名 (契約社員含む)

資本金 : 9,000 万円

事業内容 : 3D ソリューション、ICT 活用ソリューション、オフィスサービスソリューション、
官庁ソリューションの提供

URL : <https://www.yamaichi-techno.jp/>

■スマートスケープについて

社名 : スマートスケープ株式会社

代表取締役: 吉田 隆

設立 : 2003 年 2 月 18 日

所在地 : 東京都港区港南 1-8-40 A-PLACE 品川 8F

従業員数 : 80 名

資本金 : 3,500 万円

事業内容 : 情報通信関連技術の研究開発、受託開発、販売ならびに情報通信関連技術を用いた
コンサルタント業務

関連企業 : スマートエンジニア株式会社、スマートインプリメント株式会社、
スマートホールディングス株式会社

URL : <https://www.smartscape.co.jp/>

<製品・購入に関する問合せ先>

デジタルイゼーション事業部 ビジネス開発部

E-mail: p-sales@smart-group.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】

スマートホールディングス 広報事務局

担当: 柴山 (070-1389-0172) 高沢 (090-8853-4119)

E-mail: pr@netamoto.co.jp TEL: 03-5411-0066 FAX: 03-3401-7788